企業/団体概要



テレワークの取組概要

企業/団体名

株式会社キャスター

事業内容

リモートアシスタントを はじめとした人材事業運営

設立

2014年9月

従業員数

836人

所在地

東京都

資本金

1億9,061万円

テレワーク導入の経緯 「リモートワークを当たり前にする」

テレワークの実施状況

対象人数 : 825名

対象者の割合 : 98.7%

実施率 : 100%

実施頻度 : 全営業日

- 利用したテレワークツール Slack、Google Meet 他
- 自社のテレワークの特徴 フルリモートワーク※

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

テレワーク活用による効果

圧倒的な応募者数

右肩上がりにクライアント増加!

課題

対策

独自の生産管理システム開発



約2,000名/月

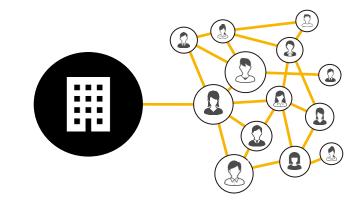
(正社員・契約社員・派遣社員の合計値、2021年9月~2022 年8月の1ヶ月あたりの平均値)



累計導入社数

5,000社以上

(複数サービス利用企業の重複を含む延べ数)





- 完全テレワークにより世界・日本 全国から優秀な人材を採用
- 従業員800名以上を東京水準 賃金で雇用



クライアント数増加による 生産管理が課題に



作業者の業務プロセス全体を トラッキング

- プロセスの可視化
- ・成果の可視化
- →適切なマッチングにつなげ、 質の高いサービス提供

テレワーク導入・活用の成功要因とアドバイス

ラフルリモートワーク

- 1 完全出社かフルリモートかの2択で考える そのリモートワークの方針決定を経営の最優先事項に
- ② ハイブリッドワークは、情報格差(不公平)が生まれやすい 公平な環境を作ることが行動・意思決定において重要
- 3 トライアル段階なら福利厚生として試行するのが良い